委員会報告

2014～2015年度

No.1

第 4 回

委員会名 オリンピック・パラリンピック支援委員会

委員長名 L 千々波 真照

開催日時	2014年 11月 27 木曜日 13時 30分 ~ 15時 30分		
開催場所	キャビネット事務局会議室		
出席者			
	L	千々波委員長	L 徳田副委員長
	L	山崎副委員長	L 宮本副委員
	L	大塚委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	L	委員	L 委員
	出席オブザーバー		
	L小坂SPA	L工藤SPA	L中井副幹事
	L上野		
次第	司会・進行 L		
	1	開会挨拶 千々波委員長	
	2	SPA挨拶 小坂SPA	
	3	配布資料の確認	
	4	議事指名 徳田副委員長	
	5	議事	
	6	次回開催確認	
議題	審議経過事項の概要		
	1	前回議事録の確認	
	2	各クラブ協力金の状況	
	3	LC以外の諸団体の動向	
	4	キャビネット会議の報告	
	5	その他	
次回開催日時 場所	2014年 12月13日 金曜日 13時 30分 ~ 15時 30分		
	キャビネット事務局会議室		

作成者	L徳田修一
-----	-------

議 題	審議経過事項の概要
1	ロンドンのオリンピックパラリンピックのスケール・名簿・の確認。
2	現在の協力金11月入金状況報告52クラブ218万9千円
	ポール・聖火台等は委員会では考えていない
	ライオンズとして後世にどのような遺産を残せるかが主題である。
3	東京都オリンピックパラリンピック準備局は来年度ボランティアバンク募集決定
	競技会場概要予算資料配布説明 L大塚
4・5	20020年ライオンズクラブメンバーのボランティア要請が多く来るのでその対処として
	現在の中学生以上を対象にライオンズクラブボランティアバンクを設立して登録して
	もらうのが良いのではないかと委員長の
	ロンドンオリンピックでは27万人の登録があった。
	330-A各クラブに委員会より応援要請をしてみてもどうか。 L荒木
	協力金の使用用途をより明確にしていけないと良くないのではないかとL小坂
	大枠でも使用用途支援先でも決めて発信していけないといけないのではないかとL小坂
	今現在の協力金積立見通しは330-Aで4000万これをどう使用するか。また、全国
	での積立金をどう使うかを決めていく必要がある。その目標をメンバーに知らせなくては
	ならない。
	被災地支援も含めたボランティアバンク募集も良いのでは。
	全国から集めた協力金の使い道決定をどのように決めるか。
	ライオンズオリパラボランティアバンク設立をしてすぐに動き出すことに決定。
	ガバナーの許可を得て案内を各クラブに出すか、キャビネット会議に出すか？
	まず、とにかく直ぐに動く！
	キャビネット定例会12月8日に議題に乗せてもらう。
	来年の秋にシンポジウムを開く計画もある。